

活用するスマート農業技術

自走操舵トラクタ（直進アシスト）

新たな生産の方式

直播栽培体系への移行・拡大

水稲において、自動操舵トラクタ（直進アシスト）及び播種機を活用するとともに、乾田直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図ることにより、労働生産性を向上させる

## <申請者>

株式会社 天心園（山形県西村山郡河北町）  
経営概況（2026年3月時点）  
経営規模：水稲23ha、果樹2ha  
従業員数：3名

## <対象品目>

水稲

## <計画の実施期間>

5年間

## <活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置  
スマート農業技術活用促進資金

## <生産方式革新事業活動のイメージ 等>



天心園の皆様



自動操舵トラクタ

## ～認定を受けて一言～

当社では水稲・果樹の複合経営を今後も進める中で、水田面積も増えていますが、乾田直播を取り入れることで水田作業の平準化と作期分散、労働力も含めたコストカットと省力化をし、地域農業を守っていききたいと思います。